

大阪湾漁場環境速報

2026年 3月 6日発行
兵庫のり研究所

海域全般に小型珪藻のニッチア・キートセロス・スケレトネマ等、多種の珪藻類が確認され、湾奥部から関西空港南にかけて多く確認されます。窒素は、湾奥部の表層で5~7g-at/L台、その他の海域で概ね1~2g-at/L台の値となっています。

(水温) 表層は湾内9~11℃台で、平均10.2℃(平年比-0.2℃)。-10m層は平均10.2℃(平年比-0.2℃)。

(塩分) 表層平均32.49psu(平年 31.17)。-10m層平均32.74psu(平年 32.22)。

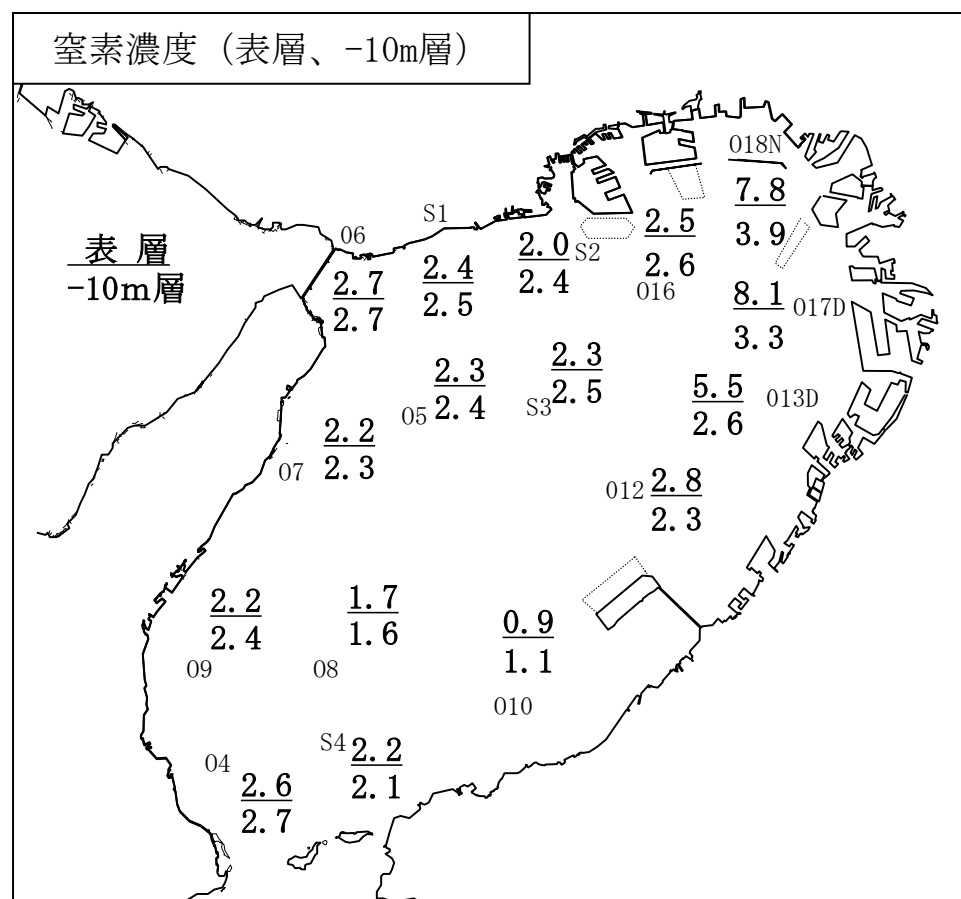
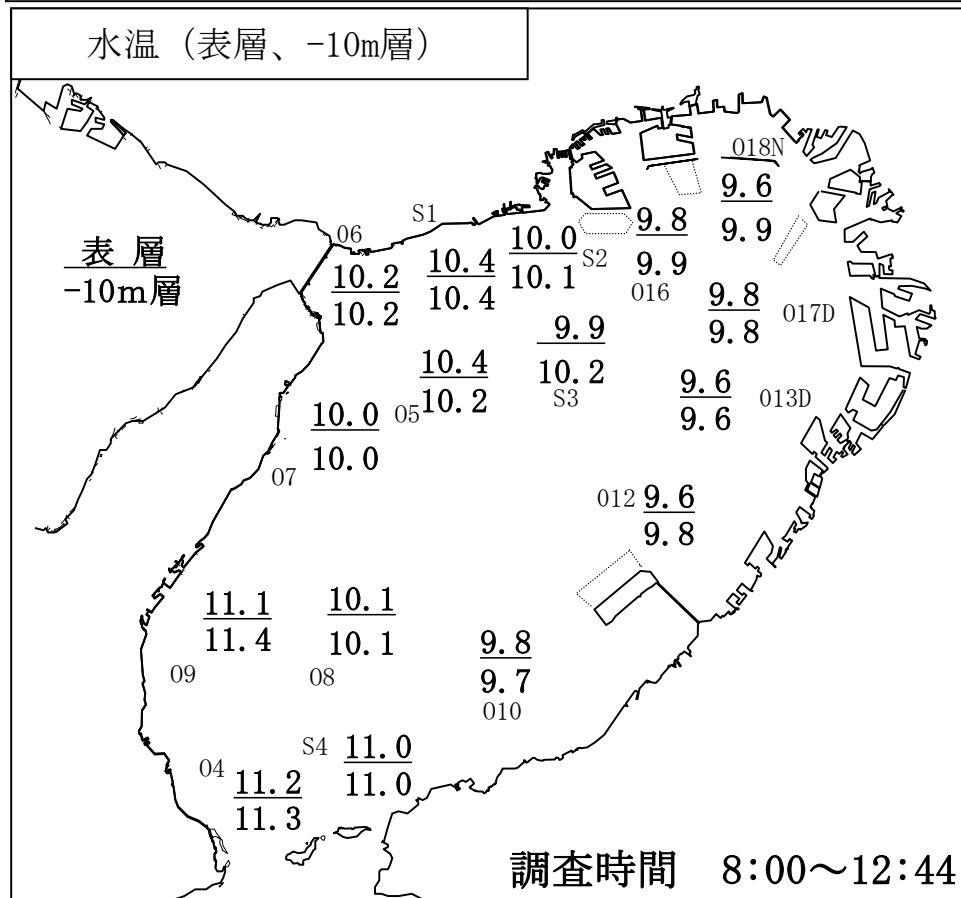
(栄養塩、他)

表層の窒素は平均3.1μg-at/L、リンは平均0.28μg-at/L。窒素は平年(4.9μg-at/L)より低く、リンは平年(0.27μg-at/L)と同程度。-10m層(平均)は、窒素2.5μg-at/Lで表層より低く、リン0.30μg-at/Lで表層より高い。

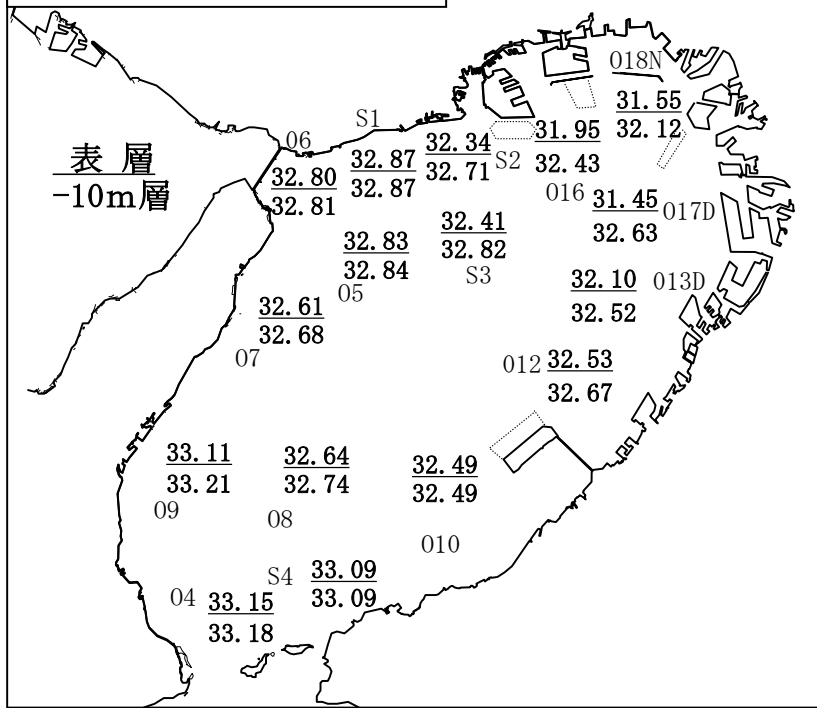
海域全般にリゾソレニア、レプトシリンドラスも確認された。また、大型珪藻ユーカンピアは、わずかに確認される程度であった。

上段 (今回値)	2026年 3月 5日調査
中段 (昨年度)	2025年 3月 6日調査
下段 (平年値)	3月上旬

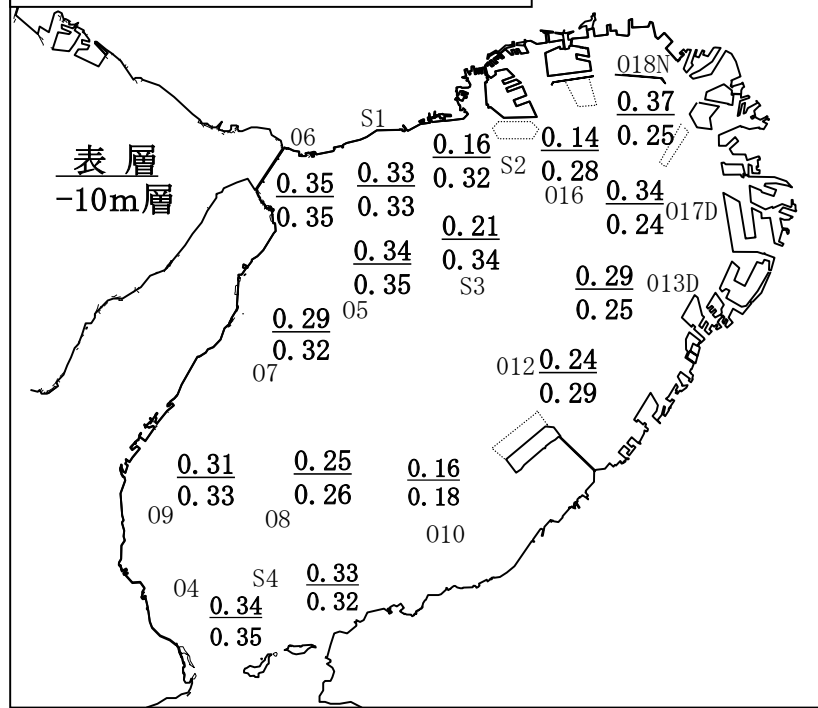
調査地点	水温 (°C)	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	リン酸 (μg-at/L)
04	11.2	33.15	2.6	0.34
	11.4	32.82	3.1	0.32
05	10.4	32.83	2.3	0.34
	9.2	31.94	3.5	0.25
06	10.2	32.80	2.7	0.35
	9.2	32.36	2.7	0.35
07	10.0	32.61	2.2	0.29
	9.2	32.27	2.8	0.34
08	10.1	32.64	1.7	0.25
	9.1	32.29	2.5	0.35
09	11.1	33.11	2.2	0.31
	9.7	32.65	2.2	0.33
010	9.8	32.49	0.9	0.16
	8.9	32.14	2.9	0.34
012	9.6	32.53	2.8	0.24
	8.8	31.18	7.1	0.30
013D	9.6	32.10	5.5	0.29
	8.9	31.08	6.6	0.20
016	9.8	31.95	2.5	0.14
	10.1	29.63	4.7	0.18
017D	9.8	31.45	8.1	0.34
	9.0	30.18	17.7	0.63
018N	10.2	29.74	21.4	0.55
	9.6	31.55	7.8	0.37
S1	9.0	30.77	8.3	0.25
	10.3	27.13	19.2	0.68
S2	10.4	32.87	2.4	0.33
	8.7	30.67	4.7	0.08
S3	10.3	31.17	2.4	0.20
	10.0	32.34	2.0	0.16
S4	8.8	30.55	4.5	0.06
	10.1	30.50	2.4	0.10
010	9.9	32.41	2.3	0.21
	8.7	30.74	6.1	0.09
012	10.2	31.48	2.8	0.26
	11.0	33.09	2.2	0.33
016	11.4	32.76	2.8	0.31



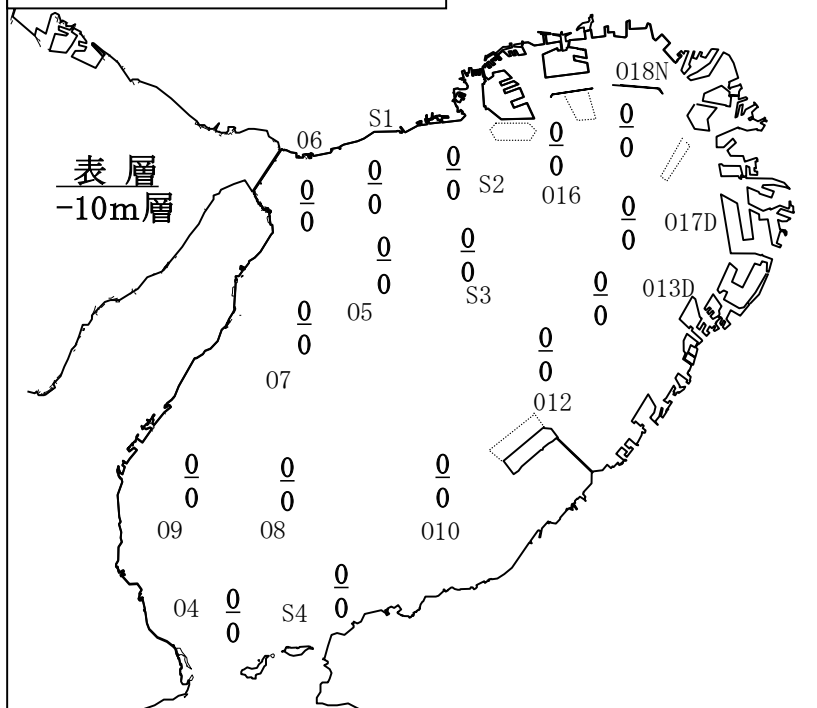
塩分 (表層、-10m層)



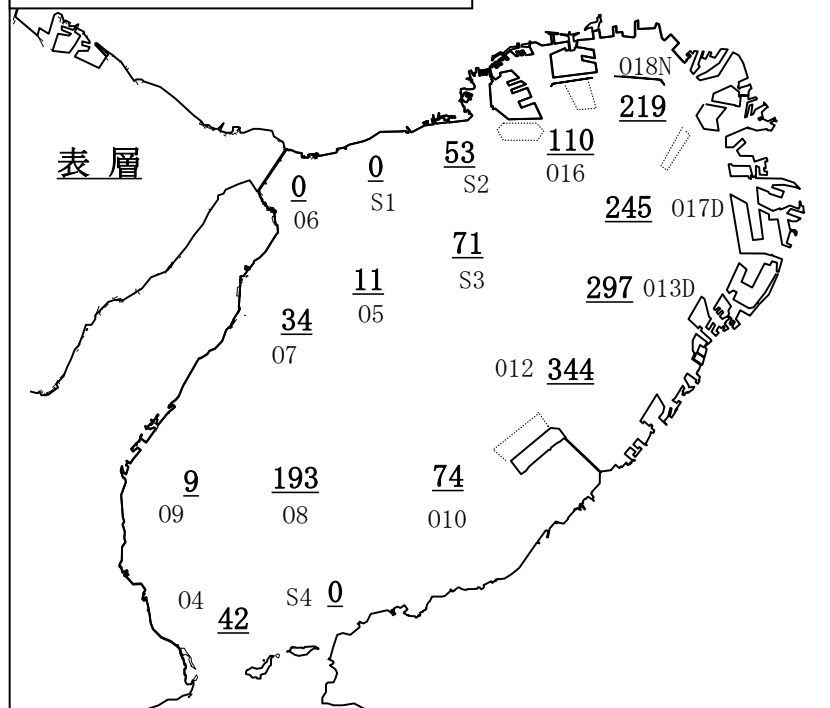
リン濃度 (表層、-10m層)



コシノディスカス (細胞/L)



スケルトネマ (細胞/ml)



ユーカンピア (細胞/ml)

